

①-3 まちなみ・住環境の分野に係る提案

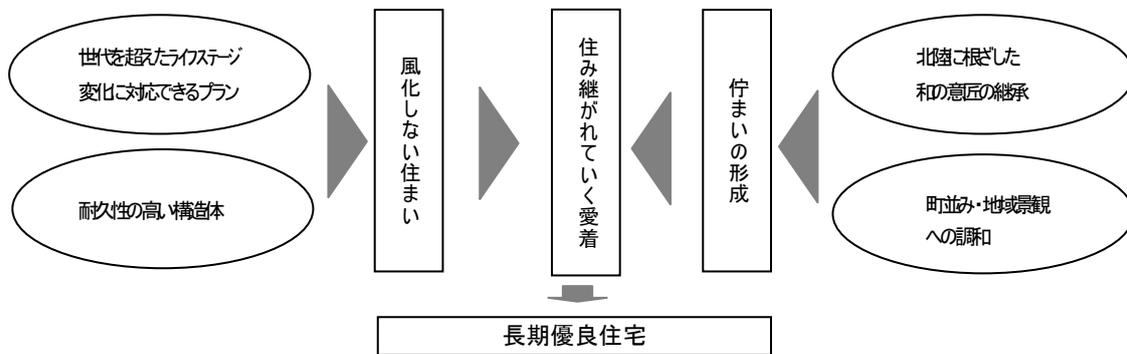
■提案概要

No. 2-20

提案名	住み継がれていく愛着—ソフトとハードのトータルバランス—	分野	まちなみ・住環境の分野に係る提案
提案者	アルスホーム株式会社	種別	システム提案
構造	木造（在来軸組）	建て方	一戸建ての住宅

■提案の基本的考え方

住宅を長期間維持していく為には、技術的（ハード）に建物を長寿命化する仕掛けと共に、そこに住まう人の「住まいへの愛着」すなわち“大切にしたいくなる”ソフト面の仕掛けが同時に必要です。その為にはそこに存在することで美しい町並みを形成し、同時に地域文化を育んでいくことの出来る「佇まい」が重要であると考えます。当社では、北陸の地域に根ざした「和」の意匠を大切に、立地する場や街並み、地域の景観に調和すること。また、世代を超えたライフステージの変化に対応できるプランニングを基本とし「住み継がれていく愛着」をキーワードに、家づくりのハードとソフトのトータルバランスを考慮した「長期に渡り風化しない住まい」を行なっていきたいと考えています。

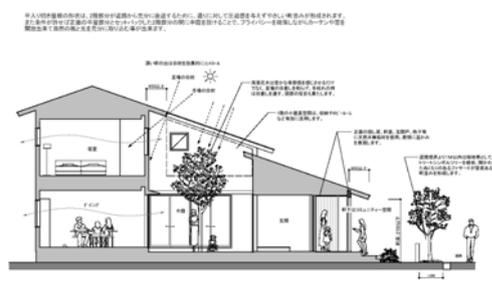


■提案内容

北陸に根ざした「和」の意匠の継承

気候風土（高温多湿、多雨、雪国）に根ざした北陸型パッシブデザインで、美しい町並みと地域文化を育む住まいづくりを提案します。

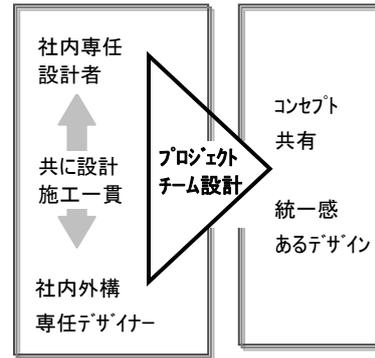
- ・中庭を採り入れた「平入りの招き屋根」
- ・建物を保護し、日射・通風利用効果を高める「深い軒の出」
- ・アースカラーを主軸とした「北陸の町並みに調和する外観色」



格子や軒天材等に天然木素材を採用し、「ぬくもりのある和の表現」

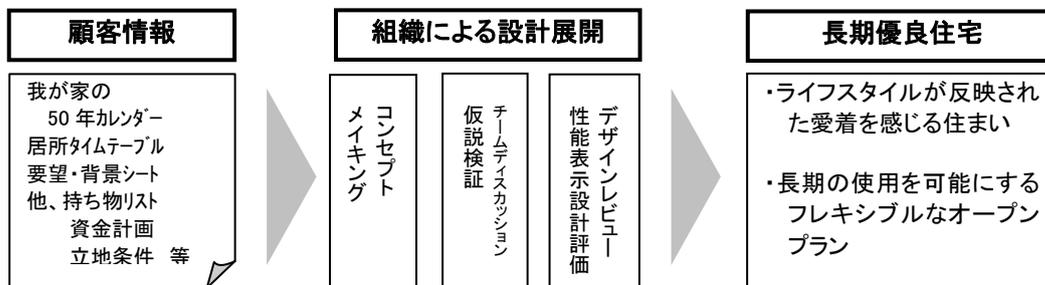
地域の街並みを形成する外構計画

本物の素材を使用し、永きにわたり北陸の美しい町並み景観と共に歴史を刻むことのできる外構計画を行ないます。社内組織による外構専任デザイナーと建物専任設計担当者を主に住宅基本設計段階から、プロジェクトチームとして街並み景観に寄与することのできる統一感あるデザインとします。



世代を超えたライフステージの変化に対応する 設計システム

町並み形成と同時に、1戸の家として長期に住み継がれる愛着を感じる住まいでなくてはなりません。年月を経ると家族の暮らし方は変化していきます。また価値観の多様化によりライフスタイルも様々、100の家族が居れば100通りの暮らし方があります。永く愛着を感じて住み継がれていく住まいの条件には、暮らしの変化に対応できる可変性ととも、其々の家族が幸せに暮らし続けられるライフスタイルが反映された住まいでなければならないと考えます。



耐久性の高い構造体—プレウォール工法—

木造軸組躯体に断熱材と構造用パネルを一体として組み込んだ真壁造の面材耐力壁パネル＝「プレウォール工法」を全棟において採用します。工場にて軸組材である柱や梁と一体化し、壁面ユニットとして組付けを行なったユニットを現場で組立てる合理的かつ、高い施工精度と品質管理を有したシステムとなっています。年間を通じて湿度の高い北陸特有の気候に対して、経年劣化による性能低下や吸湿・吸水による欠陥を生じることのないものとして、ハード面での長寿命化に大きく貢献するものと捉えています。



【専用ラインでの工場生産】
現場作業では難しい施工精度と品質管理を実現。



【軸組材とパネルの組付】
工場生産比率の高さから、高い品質安定性を有します。



壁面ユニットでの現場組立作業
建方作業と壁面下地+断熱材施工工程が完了。

■提案者からのコメント

「良い住宅をつくり、きちんと手入れをして、長く大切に使う」という基本趣旨の元、弊社としては本提案に基づく考え方をベースとして取り組み、これからの北陸の地に根ざした「ストック社会における住宅のあり方」への普及啓発、ならびに家創りの向こうに広がる暮らしの文化を育むお手伝いをしていく所存です。「暮らしの文化を育むお手伝い」とは世代を超えて住み継がれ、そこに住まう人に「大切にしなければならない」という意思＝「住まいへの愛着」を持ってもらえること、そしてその延長として、時の経過と共に地域にふさわしい美しい町並みの形成がなされ、住環境の成熟化、地域コミュニティの向上にお役立ちすることができることを考えています。単に技術的に建物を長寿命化することだけではなく、「長もちさせるに値する住宅」を1棟でも多く実現できることを成果として取り組んでいきます。